様式３（2020.08改）

作成日　令和　3 年10月 11日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700669
事業所名	グループホームオレンジ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し情報を得ている。今年度もコロナ禍で地域の防災訓練や祭礼、文化祭、産業まつり、オレンジカフェなどは踏み留まっている。地域交流事業としての法人主催のふれあい夏祭りや昭和村などは今年も自粛し、法人内のみで各事業所ごと感染防止の工夫をしながら開催をしている。小・中学校で福祉授業の講師を務めたり、オレンジカフェなど認知症について理解を深めてもらう活動や地域のコミュニティとしての役割などを担っている。保育園とは作品を交換して展示し、優しさや思いやりのある交流を継続している。大学生ボランティアによる和太鼓の演奏会は、心揺らす感動の機会となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者、家族、町内や老人会会長、地域の有識者、役所職員の参加を得て年6回書面により実施している。今年度は事業所の運営状況や活動内容の報告に写真をより多く利用して分かりやすく紹介したり、感染症や感染対策、防災や防犯などの議題を文書にして家族や地域、行政などに発送し評価を得ている。情報や意見、提案等は電話で聴取し、職員会議やケース検討会議などで協議しサービスの向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	コロナ禍で運営推進会議が見送られているが、担当者とは電話やメールで今まで以上に綿密な連絡を取り合い、入居者の状況や施設の空き状況、地域の困難事例の他にも情報やアドバイスを得ている。担当窓口には、認定書類や申請の代行業務、運営推進会議の議事録を持参し活動報告やサービスの内容などを伝え、より良好な協力関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアに繋げている。コロナ禍により家族の面会や行事参加について、事業所独自の面会基準を設け、流動的な対応をしている。入居者や家族にアンケートを実施し、接遇やサービス内容、施設の環境などの意見や要望をまとめてサービスの向上や業務改善に立てている。意見箱を設置し意見を述べやすい環境を整えたり、運営推進会議資料に写真を添付して送り、意見や反響を聴取している。また、オレンジ通信を年4回発行して家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議は新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として今年度も書面での会議開催をしている。今年度は報告書に事業所の運営状況や活動内容の写真を多く取り入れ分かりやすく紹介したり、感染症や感染対策、防災や防犯などの議題を文書にして家族や地域、行政などに発送し高い評価を得ている。地域との関わりが留まっている中で、入居者が地域との関わりや風情、四季の移ろいを忘れない様に、夏祭りや昭和村などは法人内のみで各事業所ごと感染防止の工夫をしながら開催をしている。家族との面会は、事業所独自の面会基準を設け、基準に照らし合わせ流動的な対応をしている。リモートなどで多くの内部研修を実施し、個々の職員に必要な研修や資格取得のために各専門部が協力して取り組む制度を整えている。

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									